

北川辺公民館等整備構想案パブリックコメントに対する市の回答

【意見の反映】

- ・反映済 ⇒ 意見が既に反映されているもの
- ・反映する ⇒ 意見を反映するもの
- ・一部反映する ⇒ 意見の一部を反映するもの
- ・反映しない ⇒ 検討した結果、反映せず、意見として承るもの

番号	年月日	氏名	ページ数	ご意見	ご意見(回答別分野)	意見の反映	回答	担当課
1	R2.1.26 FAXにて	個人A	P31.38	①公民館、②中学校について 公民館については老朽化が進み、耐震性もないということで利用者からも建て替えを望む声を聞きます。社会教育法や公民館法に基づいて、地域住民の文化・芸術的な要求に応える施設として役割を果たしてきたと思います。 この公民館を「用途廃止し、(仮称)北川辺コミュニティセンターとして整備する」ということは公民館でなくしてしまうということであり、反対です。「公民館を中学校の一部に移転し、コミュニティセンターの機能を兼ね備えた施設として存続させる」ということは「公民館として存続させる」ということではないのか。公民館長や公民館主事もリストラするということなのか。 ○移転は賛成するが、公民館として整備すべきだ。合わせて、公民館には、冒頭にある受益者負担の考え方にはなじまないと思う。 ○移転先の教育等の改造については、公民館利用者の意見を十分に把握して頂きたいこと。例えばエレベータ設置などバリアフリーにすることなど。 ○移転先の中学校については、当然のことであるが、日常の教育活動が支障を受けることのないようにしてもらいたいし、少子化で生徒数が減っているとと言っても、将来、中学校でも少人数特別教室の確保がきちんとできるように、しかし、中学校施設そのものも老朽化しているので、計画的に整備すべきだ。	公民館については老朽化が進み、耐震性もないということで利用者からも建て替えを望む声を聞きます。社会教育法や公民館法に基づいて、地域住民の文化・芸術的な要求に応える施設として役割を果たしてきたと思います。 この公民館を「用途廃止し、(仮称)北川辺コミュニティセンターとして整備する」ということは公民館でなくしてしまうということであり、反対です。「公民館を中学校の一部に移転し、コミュニティセンターの機能を兼ね備えた施設として存続させる」ということは「公民館として存続させる」ということではないのか。公民館長や公民館主事もリストラするということなのか。 ○移転は賛成するが、公民館として整備すべきだ。合わせて、公民館には、冒頭にある受益者負担の考え方にはなじまないと思う。	反映しない	北川辺地域の公共施設の再整備を検討するに当たり、限られた財源の中で現存する施設の有効活用を念頭に、少子化により生徒数が減少した北川辺中学校のスペースの再配置を図ります。北川辺中学校は、学校施設の市民への開放を前提とした生涯学習の拠点とともに、当時の生徒数増加に対応するための増築工事が行われ整備されてきた経緯もあることから、現在の生徒数減少により生じた、再整備活用可能スペースと学校開放可能スペースを確保し、公民館機能を備えた(仮称)北川辺コミュニティセンターを整備するものです。 施設の運営等については今後検討していきますが、施設利用者のニーズを踏まえながら、再整備を進めていきます。 市民の皆様は日常生活において、また災害時などの非常時においても、地域コミュニティは非常に大切であり、地域コミュニティを醸成するためには、地域で人が集えるコミュニティ施設を整備することが重要であると考えています。 こうした考えのもとに、地域で集えるコミュニティ活動の拠点となるコミュニティセンターを整備して、地域コミュニティ醸成の場をより充実させてまいります。 (仮称)北川辺コミュニティセンターは、これまでと同様、身近な生涯学習活動の場として学習講座を継続して開講するとともに、地域コミュニティの醸成や健康づくり、地域支え合いなど様々な市民活動の拠点としての役割を果たしながら、市民の皆様の学習活動や市民活動を支援してまいります。 また、施設利用にあたっての受益者負担については、他の施設やこれまでの北川辺公民館における利用状況を十分に勘案し、「負担の公平性・公正性」を考えてまいります。	生涯学習課 市民協働推進課 北川辺地域振興課
				○移転先の教育等の改造については、公民館利用者の意見を十分に把握して頂きたいこと。例えばエレベータ設置などバリアフリーにすることなど。	反映済	北川辺コミュニティセンターの整備において、昇降装置の設置や多目的トイレの設置などバリアフリー対策をしてまいります。	北川辺地域振興課	
				○移転先の中学校については、当然のことであるが、日常の教育活動が支障を受けることのないようにしてもらいたいし、少子化で生徒数が減っているとと言っても、将来、中学校でも少人数特別教室の確保がきちんとできるように、しかし、中学校施設そのものも老朽化しているので、計画的に整備すべきだ。	反映しない	学校施設との複合化については、学校教育に影響がないことを前提に、教育的な視点から妥当な機能を学校施設に複合化してまいります。 令和3年3月末までに生徒1人に1台のパソコンを配置することから、コンピュータ教室は不要となります。また、音楽教室(2)は、視聴覚教室を代替施設とするための改修工事を予定しており、教育活動には支障はありません。 将来の教室不足への対策につきましては、令和2年度において普通教室等に転用可能な教室等が13室(会議室、多目的室、PTA室、教材室等)ありますことから、これらの余裕教室を活用していく予定です。 また、校舎の改修工事につきましては、全小中学校の校舎等の老朽化状況等を勘案しながら、計画的な整備を検討してまいります。	教育総務課	
2	R2.1.26 FAXにて	個人A	P34.35	②老人福祉センター ⑤介護サービスセンターについて 老人福祉センターは長年高齢者の憩いの場として利用されてきたが、老朽化によってお風呂が使えなくなったり(お風呂だけでも修繕できたのではないかと考えるが)それでもカラオケ交流会やひとり暮らしの方々の会食会の会場として利用されてきた。本来ならば老人福祉センターを建て替えるべきと考えるが、それが難しいのであれば、介護サービスセンターを老人福祉センターとして、民間委託ではなく市営で運営すべきだ。また、介護サービスセンターには厨房施設もあり、会食会を運営するみなさんが使いやすいように改善もして、利用することができるのではないかと。	老人福祉センターは長年高齢者の憩いの場として利用されてきたが、老朽化によってお風呂が使えなくなったり(お風呂だけでも修繕できたのではないかと考えるが)それでもカラオケ交流会やひとり暮らしの方々の会食会の会場として利用されてきた。本来ならば老人福祉センターを建て替えるべきと考えるが、それが難しいのであれば、介護サービスセンターを老人福祉センターとして、民間委託ではなく市営で運営すべきだ	反映しない	老人福祉センターについては、市全体の方向性として、騎西及び北川辺地域の老人福祉センターを廃止することとし、騎西、北川辺及び大和地区の保健センターをそれぞれ健康福祉センターとして整備していくこととした。 健康福祉センターについては、現在の保健センターで実施している各種保健事業に加え、介護予防事業を実施するとともに、談話や囲碁・将棋、体操や歌謡などの活動ができる高齢者の健康増進や生きがいづくりの場として活用していきます。 また、施設の管理体制については、各健康福祉センターに社会福祉協議会の事務所を置き、窓口の事務等を願います。予定です。 なお、カラオケについては、現時点で健康福祉センターでの実施は困難ですが、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを踏まえ、コミュニティセンターなど他の公共施設での実施について検討していきます。	健康づくり推進課 高齢者福祉課
				介護サービスセンターを老人福祉センターとして、民間委託ではなく市営で運営すべきだ。介護サービスセンターには厨房施設もあり、会食会を運営するみなさんが使いやすいように改善もして、利用することができるのではないかと。	反映しない	「民間でできることは民間に委ねる」ことを再整備の基本方針としており、実施形態は市から民間活力の導入へと変わりますが、提供するサービスについては、「高齢者等へのサービス機能を拡充する」としてまいります。民間活力導入にあたっては、老人福祉センターで実施していたサービスや市民の皆様からいただいたご意見を参考にしつつ民間からの提案により、高齢者に限らず、幅広い年齢層に対応した北川辺地域にふさわしい福祉サービスが提供できるよう調整してまいります。	北川辺市民福祉健康課	

番号	年月日	氏名	ページ数	ご意見	ご意見(回答別分野)	意見の反映	回答	担当課
3	R2.1.26 FAXにて	個人A	P66. 67	北川辺図書館・学校給食センターは将来にわたっても存続させるべきだ。北川辺住宅については、老朽化が著しく既に廃止が決まっているようだが、近隣のアパートを市が借り上げて低廉な家賃で貸し出すなどの対策が必要である。	北川辺図書館は将来にわたっても存続させるべきだ。	反映しない	図書館については、利用者サービスの充実を図りながら、今後の人口規模や財政規模に見合った図書館の適正配置を、北川辺図書館を含め、市立図書館全体として考えてまいります。	図書館課
					北川辺学校給食センターは将来にわたっても存続させるべきだ。	反映しない	学校給食センターについては、今後の児童生徒・園児数の推移を見ながら、適正規模・適正配置について市内全体を見ながら検討していきます。	学校給食課
					北川辺住宅については、老朽化が著しく既に廃止が決まっているようだが、近隣のアパートを市が借り上げて低廉な家賃で貸し出すなどの対策が必要である。	反映しない	北川辺住宅は合併前より新規募集をしておらず、現入居者が全て退去後、廃止する方針となっております。民間アパートの借り上げによる公営住宅の運営については、現時点では実施する予定はありませんが、その他の市営住宅の状況や、県営住宅等の状況を見ながら、適切な公営住宅の運営に努めていきます。	建築課